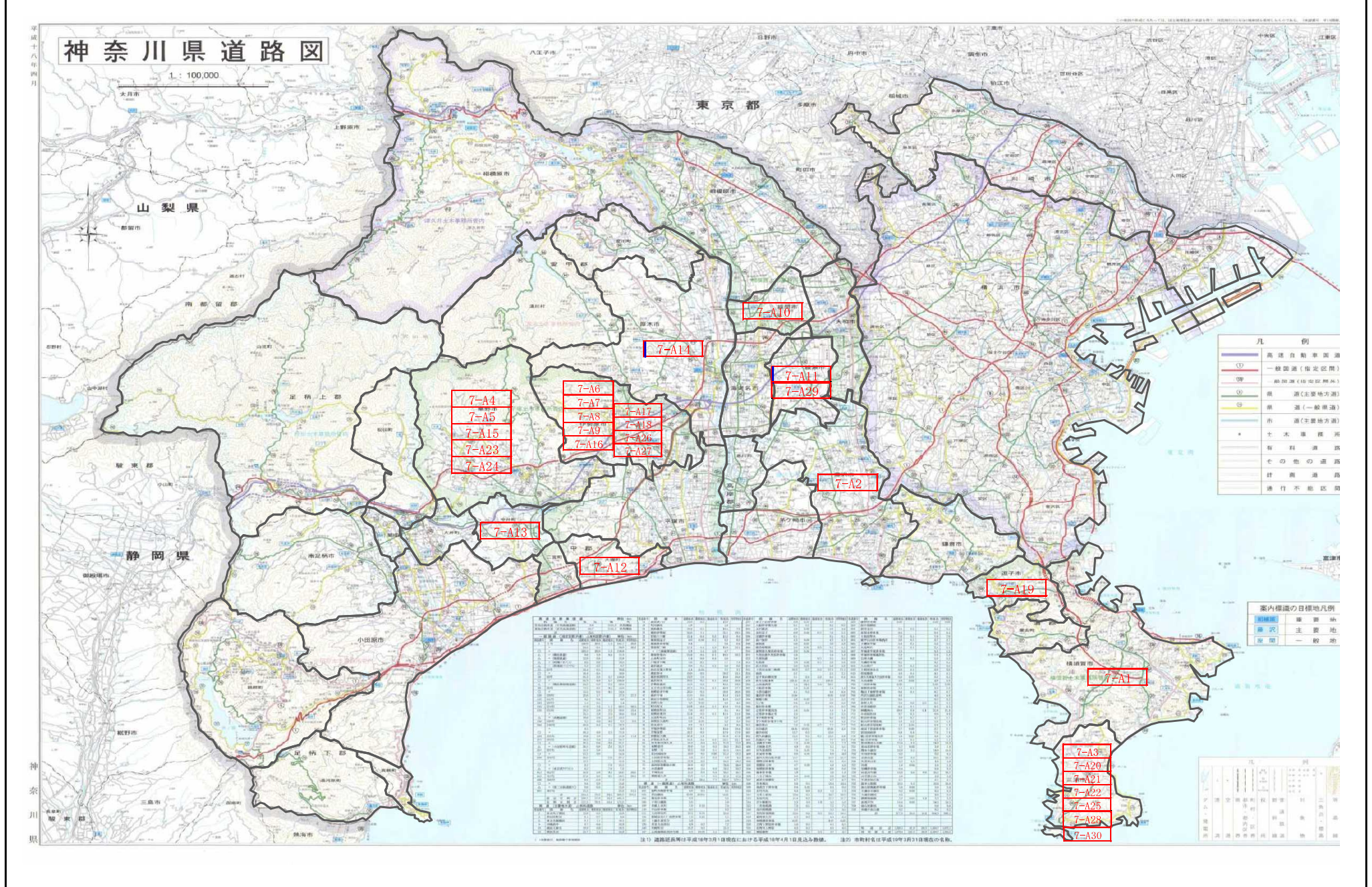


B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H24	H25	H26	H27	H28			
											合計					0		
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付 団体	直接 間接	事業 主体	省略 工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H24	H25	H26	H27	H28			
											合計					0		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H28	H29	H30	H31	H32					
番号														備考				

(参考様式3)

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	7. 通学路要対策箇所への安全確保による安全・安心な道路環境の確保 (防災・安全)		
計画の期間	平成24年度～平成28年度 (5年間)	交付団体	横須賀市、藤沢市、三浦市、秦野市、伊勢原市、座間市、綾瀬市、大磯町、中井町、厚木市、逗子市



防災・安全交付金チェックシート

計画の名称 : 7. 通学路要対策箇所の安全確保による安全・安心な道路環境の確保

事業主体名 : 横須賀市、藤沢市、三浦市、秦野市、伊勢原市、座間市、綾瀬市、大磯町、中井町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画等と整合が図られている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合が図られている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合が図られている。	○
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	—
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性、円滑な事業執行の環境	
1)全体事業費、要素事業の額が適切である。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○